

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-73807

(43)公開日 平成5年(1993)10月8日

(51)Int.Cl. ⁵	機別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
F 2 1 S 1/12		F 7913-3K		
		A 7913-3K		
F 2 1 V 33/00		K		
H 0 1 L 33/00		H 8934-4M		
H 0 5 B 37/02		L 8715-3K		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 実願平4-21710

(22)出願日 平成4年(1992)3月12日

(71)出願人 000002303

スタンレー電気株式会社

東京都目黒区中目黒2丁目9番13号

(72)考案者 花輪 峯男

東京都町田市原町田2-9-5

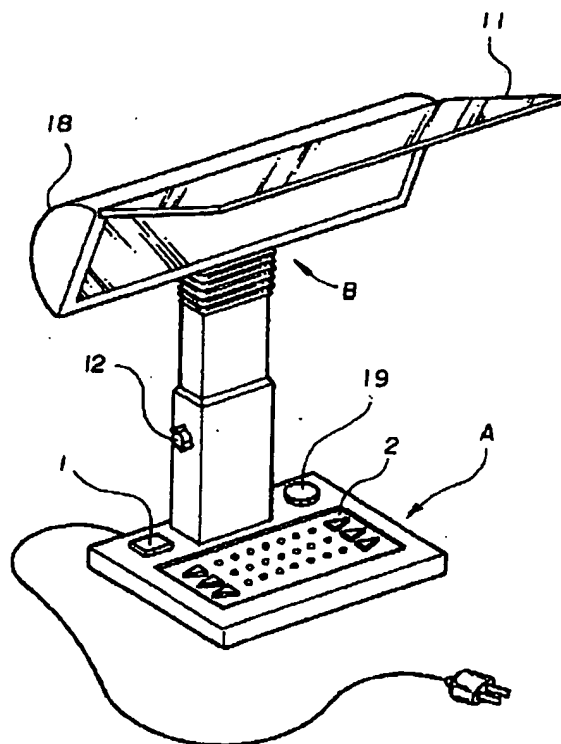
(74)代理人 弁理士 秋元 輝雄

(54)【考案の名称】 ミラー付照明スタンド

(57)【要約】

【目的】この考案は、フルカラー照明を可能とし、好みの色の照明に選択でき、明暗調整が可能なミラー付照明スタンドを目的にしている。

【構成】電源スイッチ1、明るさ調整の回転つまみ19、色相操作スイッチ5～10を備えたコントロールパネル2を配置すると共に保持部23を立設した操作部Aと、前面に両面ミラー11を回動可能に配置し、拡散板14の内側に赤、青、緑の3色のLED16を平面上に配列した固定板15及び基板17を配置した照明ケース18と、前記保持部23に挿着され該照明ケース18の高さ調整を行うアーム13とで構成された照明部3とから成り、フルカラー照明を可能としている。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】電源スイッチ、明るさ調整の回転つまみ、色相操作スイッチを備えたコントロールパネルを配置すると共に保持部を立設した操作部と、前面に両面ミラーを回転可能に配置し、拡散板の内側に赤、青、緑の3色のLEDを平面上に配列した固定板及び基板を配置した照明ケースと、前記保持部に挿着され該照明ケースの高さ調整を行うアームとで構成された照明部とから成り、フルカラー照明を可能としたミラー付照明スタンド。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案のミラー付照明スタンドの斜視図である。

【図2】本考案のミラー付照明スタンドの断面図である。

【図3】本考案のLED素子レイアウト例の平面図である。

【図4】本考案の固定板の正面図である。

【図5】本考案のコントロールパネルの正面図である。

【図6】従来の照明スタンドの斜視図である。

【図7】従来の照明スタンドの斜視図である。

【符号の説明】

A 操作部

1 電源スイッチ

* 2 コントロールパネル

3 照明部

4 操作モニター

5 スイッチ

6 色相操作スイッチ

7 色相操作スイッチ

8 色相操作スイッチ

9 色相操作スイッチ

10 色相操作スイッチ

10 11 両面ミラー

12 ストッパ

13 アーム

14 拡散板

15 固定板

16 LED

16a リード線

17 基板

18 照明ケース

19 回転つまみ

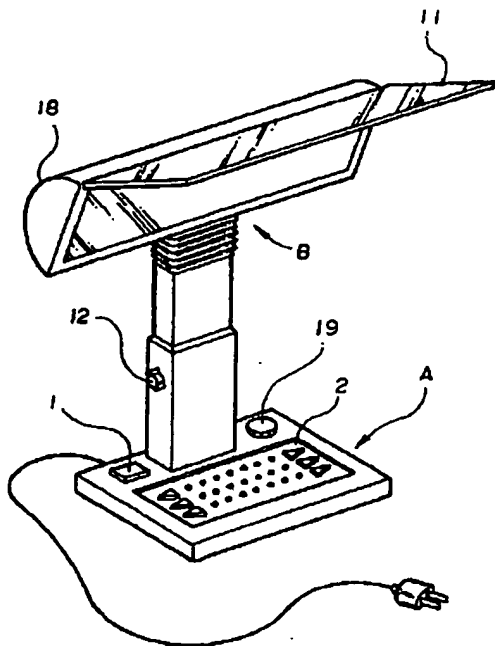
20 20 LED表示部

21 配線

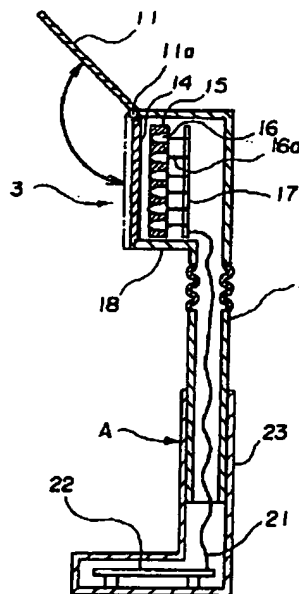
22 基板

* 23 保持部

【図1】



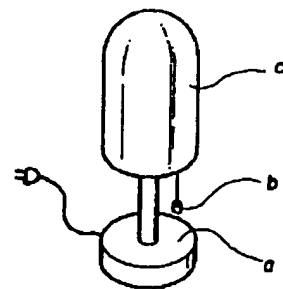
【図2】



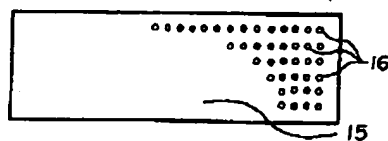
【図3】

	R	G	B	R	G	B
R	O	O	O	O	O	O
G	O	O	O	O	O	O
B	O	O	O	O	O	O
R	O	O	O	O	O	O
G	O	O	O	O	O	O
B	O	O	O	O	O	O

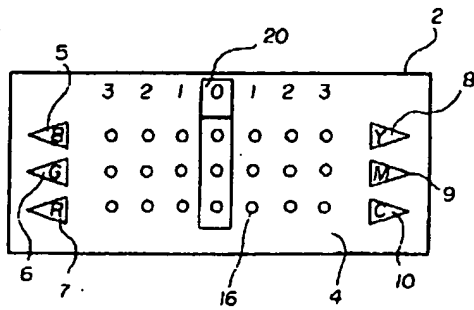
【図6】



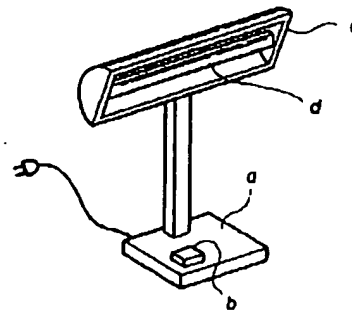
【図4】



【図5】



【図7】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.¹

H05B 37/02

識別記号

庁内整理番号

U 8715-3K

F I

技術表示箇所

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

この考案は、ムードランプや照明スタンド等に利用されるミラー付照明スタンドに関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来照明スタンドaは、図6のように、光源に電球を用いてカバーcを取り付けたものや、図7のように、蛍光灯dを用いカバーcを取り付けたものがあり、これらの照明スタンドaの点灯は、電源スイッチbのオン・オフでのみ行っている。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】

しかし、前記従来技術では、A. 照明の階調調整は不可能であるという問題点がある。

【0004】

B. また、色相が1色のみで単純な照明光しか得られないという問題点がある。

【0005】

そこで、本考案は上記従来技術の問題点に鑑み案出されたもので、フルカラー照明を可能とし、好みの色の照明に選択でき、明暗調整が可能なミラー付照明スタンドの提供を目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本考案におけるミラー付照明スタンドにおいては、電源スイッチ、明るさ調整の回転つまみ、色相操作スイッチを備えたコントロールパネルを配置すると共に保持部を立設した操作部と、前面に両面ミラーを回動可能に配置し、拡散板の内側に赤、青、緑の3色のLEDを平面上に配列した固定板及び基板を配置した照明ケースと、前記保持部に挿着され該照明ケースの

高さ調整を行うアームとで構成された照明部とから成り、フルカラー照明を可能とした構成になされている。

【0007】

【作用】

電源スイッチをオンにすると、照明光が白色に光り、コントロールパネルの表示モニターは0の位置のLEDが点灯する。照明色の色相を好みの色に調整する場合は、コントロールパネルの任意の色相操作スイッチを押す。そして、前記各色相操作スイッチは、一回押すごとに色相がステップアップし、青色、緑色、赤色の色相操作スイッチは一回押すごとに濃い色になり、黄色、マゼンタ色、シアン色の色相操作スイッチは一回押すごとに淡い色になる。

【0008】

また、照明の明るさ調整は、回転つまみで行われ、両面ミラーで角度を調整して良好な照明に調整する。

【0009】

【実施例】

実施例について図1から図5を参照して説明すると、本考案のミラー付照明スタンドは、操作部Aと照明部Bとから構成されている。

【0010】

操作部Aには、電源スイッチ1、照明の明るさ調整のための回転つまみ19、色相を操作する色相操作スイッチ5、6、7、8、9、10を設け、LED16を配置した操作モニター4を有するコントロールパネル2が配置されている。

【0011】

前記コントロールパネル2には、色相の7階調調整に対応して、青色の照明を行う色相操作スイッチ5、緑色の照明を行う色相操作スイッチ6、赤色の照明を行う色相操作スイッチ7、黄色の照明を行う色相操作スイッチ8、マゼンタ色の照明を行う色相操作スイッチ9、シアン色の照明を行う色相操作スイッチ10が配置され、該色相操作スイッチ5、6、7、8、9、10を一回押すごとに色相がステップアップ可能に設定されて、青色、緑色、赤色の色相操作スイッチは一回押すごとに濃い色になり、黄色、まゼンタ色、シアン色の色相操作スイッチは

一回押すごとに淡い色になり、フルカラー照明が可能に構成されている。

【0012】

また、表示モニター4では、各色相操作スイッチ5、6、7、8、9、10のオン・オフをLED16で表示可能に構成されている。

【0013】

操作部Aの後部には、保持部23が立設され、該保持部23には、照明部3のアーム13を固定するストッパ12が設けられている。

【0014】

照明部3は、照明ケース18と該照明ケース18を支持し、保持部23に挿着可能なアーム13とから構成され、該アーム13は照明ケース18が前後、左右に角度調整可能なフレキシブルアームに形成されている。

【0015】

照明ケース18には、照明光を反射させる両面ミラー11が軸11aを介して回動自在に取り付けられ、該照明ケース18の前側には拡散板14を配置し、該拡散板14の内側にはLED16をレイアウトした固定板15（図4参照）が配置されている。

【0016】

前記両面ミラー11は、点灯時は照明の反射板として作用し、点灯しない時は鏡の役目をする。

【0017】

また、前記固定板15には、図3のLED素子レイアウト例のように赤R、青B、緑Gの3色のLED16が平面的に所定配置で配列させて固定され、フルカラー照明可能に構成されている。

【0018】

該LED16は、リード線16aで基板17に接続され、また、該基板17とコントロールパネル2の基板22とは、配線21で接続されている。

【0019】

【考案の効果】

本考案は上述の通り構成されているので、次に記載する効果を奏する。

A. フルカラー照明を可能とし、色相は7階調調整可能であるため、各色の色相操作スイッチを押し、好みの色の照明に選択できる。また、照明色を変えて部屋の雰囲気を変えることができる。

【0020】

B. 照明スタンドの照度は回転ツマミの操作で明暗調整が自在にできる。

【0021】

C. 両面ミラーは照明光を集光でき、点灯しない時は鏡としても使用できる。

BEST AVAILABLE COPY